

平成二十年二月二十九日受領
答弁第一〇二号

内閣衆質一六九第一〇二号

平成二十年二月二十九日

内閣総理大臣 福田 康 夫

衆議院議長 河 野 洋 平 殿

衆議院議員鈴木宗男君提出北方領土問題についての政府見解並びに洞爺湖サミットにおける同問題の取り扱いに関する再質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員鈴木宗男君提出北方領土問題についての政府見解並びに洞爺湖サミットにおける同問題の取り扱いに関する再質問に対する答弁書

一について

お尋ねについては、現時点では、何ら決まっていない。

二及び四について

御指摘の大会関係者の挨拶は、北方領土問題の解決を願う北方領土返還運動関係者の強い思いを述べたものであると認識している。政府としては、我が国固有の領土である択捉島、国後島、色丹島及び歯舞群島の帰属の問題を解決して我が国とロシア連邦との間で平和条約を締結するとの方針に従い、鋭意交渉を進める考えである。

三について

御指摘の照会はない。